

尼都政第2840号
令和2年10月6日

諮 問 書

尼崎市総合計画審議会 会長 様

尼 崎 市 長
稲 村 和 美

第6次尼崎市総合計画の策定について（諮問）

貴審議会よりいただいた答申に基づき、市議会の議決を経て策定いたしました第5次尼崎市総合計画が令和4年度末をもって10か年の計画期間の終了を迎えます。

この間、我が国においては人口減少、少子・高齢化が加速度的に進行し、人口減少社会における課題が顕在化しつつあり、本市についても同様の状況が見られ、さらには今般の新型コロナウイルス感染症の影響により、社会の仕組みそのものが変化しつつあります。こういった将来を見通すことが困難な状況のなか、市民、事業者と目指すべき尼崎市の将来像を共有し、その実現に向けてともにまちづくりを進めていくための指針となる総合計画の重要性を改めて認識しているところです。

令和5年度からとなる次期総合計画の策定にあたりましては、令和2年8月に本市が作成いたしました「次期総合計画策定に向けた第5次尼崎市総合計画の点検」及びその点検結果に対する貴審議会意見を踏まえ、市民、事業者とともにまちづくりを進めるためのビジョンとしての総合計画のあり方や、市民、事業者の価値観等が多様化するなかにあっても、誰もが共感・共有でき、かつ尼崎らしさを組み込んだまちの将来像、そして、まちの将来像の実現のための施策体系や施策の展開方向、次期計画における主要取組項目などについて、具体化を図る必要があります。

以上のことから、次の事項について広範な意見をもとにご審議いただきたく貴審議会に諮問いたします。

- 第6次尼崎市総合計画（まちづくり構想・まちづくり基本計画）の策定について

以 上